

科学技術分野の 女性人材育成を どう加速できるか

— 日韓比較から考える課題と展望 —

Accelerating the Empowerment of Women in STEM
— Challenges and Prospects from a Japan-Korea Comparison —

2025 **11.20** 木 THU 13:30-16:00

Date / Time: Thursday, November 20, 2025 / 13:30~16:00

日本では様々な大学や研究機関において、女性研究者を支援するための取り組みが進められています。しかしながら女性研究者の割合は依然として緩やかな増加にとどまり、現在も約18.5%とOECD諸国の中で最下位に位置しています。とりわけ科学技術分野では女性研究者の参画に限られており、構造的課題が多く残されています。一方、韓国は2000年代初頭には日本と同様の状況でしたが、制度設計や政策の推進により大きな改善を遂げました。本シンポジウムでは、日韓比較を通じて科学技術分野における女性人材の育成と参画を加速するための課題と展望を議論します。

**ハイブリッド
開催** Hybrid Event

※日英同時通訳 / AIによる字幕あり

Simultaneous interpretation available (English-Japanese) / AI-generated subtitles available
講演映像(字幕付き)は、準備が整い次第、DEI推進センターのWEBサイトで公開予定です。

The lecture video, with subtitles, will be posted on the Center for DEI website as soon as it is ready.

対面 In Person

東北大学青葉山コモンズ2階大講義室(翠生ホール)

(仙台市地下鉄東西線「青葉山駅」南出口1より徒歩4分)

※会場周辺には駐車場はありませんので、地下鉄などの公共交通機関をご利用ください。

Suisei Hall, Aobayama Commons (J41), Tohoku University. There is no parking around the venue, so please use the subway or other public transportation.

オンライン Online

Zoom(ウェビナー) Zoom(Webinar)

お問い合わせ Contact

東北大学人事企画部 人事企画課 DEI推進係

DEI Promotion Section, Human Resources and Planning Division, Tohoku University

TEL 022-217-6353 Mail dei@grp.tohoku.ac.jp

主催 / 東北大学 Organizer: Tohoku University

※開催の様子をカメラなどで撮影し東北大学においてホームページなどの広報用を使用する場合がありますのでご了承ください。※ご参加にあたり、支援が必要な方は事前にご連絡ください。

*By participating, you consent to the recording of the event and its release, publication, exhibition and/or reproduction. *If you require any assistance in participating, please contact us in advance.



TOHOKU
UNIVERSITY

プログラム Program

13:30 **開会挨拶** Opening Remarks

東北大学総長

富永 悌二 Teiji Tominaga

President, Tohoku University



13:35 **来賓挨拶** Guest Remarks

文部科学省来賓

Guest from Ministry of Education, Culture, Sports, Science and Technology (MEXT)

13:40 **基調講演** Keynote Speech

**STEM分野におけるジェンダー平等を
推進するために: 構造的障壁と
知の偏りに対する韓国の政策**



Advancing Gender Equity in STEM: Structural Barriers, Epistemic Bias, and Policy Interventions in Korea

韓国科学技術ジェンダード・イノベーションセンター(GISTeR) センター長 / 梨花女子大学 名誉教授

Heisook Lee

President, GISTeR / Professor Emeritus, Ewha Womans University

14:30 **講演** Speech

**東北大学におけるDEI推進
～皆が輝ける大学を目指して～**

DEI Promotion in Tohoku University: Aiming for a University Where Everyone Shines

東北大学副学長(ダイバーシティ担当) / DEI推進センター センター長
田中 真美 Mami Tanaka

Vice President for Promotion of Diversity, Tohoku University / Director, Center for DEI



14:50 **休憩** Break

(10分 10min.)

15:00 **パネルディスカッション** Panel Discussions

未来を担う人材を育て、活かせる社会へ

Toward an Inclusive Society that Fosters and Empowers Women in STEM

韓国科学技術ジェンダード・イノベーションセンター(GISTeR) センター長 / 梨花女子大学 名誉教授

Heisook Lee

President, GISTeR / Professor Emeritus, Ewha Womans University

東北大学流体科学研究所 所長・教授

丸田 薫 Kaoru Maruta

Director, Institute of Fluid Science, Tohoku University

中央大学商学部 特任教授

行木 陽子 Yoko Nameki

Specially Appointed Professor, Faculty of Commerce, Chuo University

特定非営利活動法人Waffle 理事長

田中 沙弥果 Sayaka Tanaka

CEO, Waffle (non-profit organization)

東北大学DEI推進センター 副センター長・教授

佐々木 成江 Narie Sasaki ファシリテーター

Vice Director, Center for DEI, Tohoku University (Facilitator)

15:55 **閉会挨拶** Closing Remarks

東北大学副学長(ダイバーシティ担当) / DEI推進センター センター長

田中 真美 Mami Tanaka

Vice President for Promotion of Diversity, Tohoku University / Director, Center for DEI

申込方法 Application for participation

会場参加の申込みは

こちら Onsite Participation

<https://forms.gle/oVQGEgA92Dfq4mqV8>

— 申込締切 —

11月14日(金) 17:00

*Application deadline:
Friday, November 14th 17:00



オンライン参加の申込みはこちら

Online Participation

https://zoom.us/join/register/WN_ltkCycK2Qi-3DDT2VNQcyw



登壇者プロフィール

●基調講演 Keynote Speech

韓国科学技術ジェンダー・イノベーションセンター
(GISTeR)センター長/梨花女子大学 名誉教授

Heisook Lee

President, GISTeR /
Professor Emeritus, Ewha Womans University



【略歴】

1980年から梨花女子大学数学科教授を務める傍ら、韓国のSTEM分野における女性研究者育成やエンパワメントに尽力、2011年に韓国の科学技術情報通信部の傘下機関である韓国女性科学技術員育成財団(WISET)の初代会長。2014年梨花女子大学の退職後も韓国科学技術ジェンダー革新センター(GISTeR)の会長として、アジア太平洋ジェンダーサミット、持続可能な開発目標(SDGs)のためのグローバルジェンダーサミット(ソウル開催)など、国際的なイベントを主導し、STEM分野におけるジェンダー平等を推進している。

◎主な活動・著書

現在の研究テーマは、「包摂的成長のためのA活用」および「ジェンダー視点からのイノベーションを促進する政策の創出」に関するもので、最近の研究業績としては「The impact of sex/gender-specific funding and editorial policies on biomedical research outcomes: a cross-national analysis (2000–2021)」、Scientific Reports volume 14, Article number: 26599, 2024; Gendered Innovations: Inclusive Future of Architecture and City, (Co-author, Book in Korean), 2024 など。

●講演 Speech

東北大学副学長(ダイバーシティ担当)/
DEI推進センター センター長

田中 真美 Mami Tanaka

Vice President for Promotion of Diversity,
Tohoku University / Director, Center for DEI



【略歴】

東北大学工学研究科 博士課程前期 修了。博士(工学)。東北大学工学部、助教授、大学院工学研究科 准教授を経て大学院医工学研究科/工学研究科(兼)教授。東北大学工学系女性研究者育成支援推進室(ALiE) 室長、東北大学DEI推進センター センター長。日本学術会議会第三部会議員、日本工学会理事、日本機械学会理事、仙台市男女共同参画推進審議会会長なども務める。2025年より東北大学ダイバーシティ担当副学長。

◎主な活動

機械工学、バイオメカトロニクス、医療福祉工学分野の研究に携わり、日本学術振興会賞、日本機械学会論文賞、文部科学大臣表彰若手科学者賞、手島工業教育資金団工業技術研究賞ほか、数多くの賞を受賞。また、女性のチャレンジ支援賞(内閣府)をALiEとして受賞、「女子学生の理系進路選択促進のための科学技術への理解増進」にて科学技術分野の文部科学大臣表彰(理解増進部門)などを受け、DEI推進に努めている。



パネルディスカッション

Panel Discussions



東北大学流体科学研究所 所長・教授

丸田 薫 Kaoru Maruta

Director, Institute of Fluid Science,
Tohoku University



【略歴】

上智大学理工学研究科 博士後期課程 修了。博士(工学)。東北大学流体科学研究所、助手、講師。秋田県立大学、助教授。東北大学流体科学研究所、助教授を経て同教授/所長。米国・南カリフォルニア大学、カリフォルニア大学バークレー校にて在外研究。露・メグラント事業リーダー(極東連邦大学)。前日本燃焼学会会長、国際燃焼学会・国際爆轟・反応動力学会、理事。

◎主な活動・著書

微小重力場における燃焼限界、マイクロ燃焼に基づく燃焼ダイナミクスと化学反応、超希薄燃焼式火花点火機関における着火・燃焼制御研究等に取り組む。市村学術賞貢献賞、文部科学大臣表彰 科学技術賞 受賞。露研究者との長年の共同研究を通じ、旧東側諸国における多数の女性研究者の活躍に感銘を受ける。
著書: Microscale Combustion and Power Generation, Momentum Press,

中央大学商学部 特任教授

行木 陽子 Yoko Nameki

Specially Appointed Professor,
Faculty of Commerce, Chuo University



【略歴】

日本IBM技術理事としてテクノロジー分野を牽引後、現職。産学連携のビジネスプロジェクト講座、AI/データサイエンス講座を担当。NPO法人日本女性技術者フォーラム 理事長。日本工学アカデミー理事 ジェンダー委員会 委員長。株式会社足利銀行 社外取締役。株式会社 平和堂 社外取締役。博士(生命科学)。

◎主な活動・著書

内閣府男女共同参画局STEM Girls Ambassadorとして女子中高生の理工系分野への進路選択を後押し。国際会議やシンポジウムなど国内外でDEI推進や女性活躍に関する講演活動を行う。また、ABEMA PrimeやTBSCROSS D IG に出演しジェンダーイノベーションの重要性などを紹介。著書ではAIのジェンダーバイアスを論じ、多方面でダイバーシティ推進に尽力。

特定非営利活動法人Waffle 理事長

田中 沙弥果 Sayaka Tanaka

CEO, Waffle (non-profit organization)



【略歴】

2017年NPO法人みんなのコードに入職。文部科学省後援事業に従事したほか、全国20都市超の教育委員会と連携し、学校の先生がプログラミング教育を普及するための事業を推進。同年女子およびノンバイナリーの中高校生向けにIT教育の機会を提供開始。2019年IT分野のジェンダーギャップを解消するために一般社団法人Waffleを設立(現NPO化)。2020年Forbes JAPAN誌「世界を変える30歳未満30人」や2021年フィガロジャポン誌「Business with Attitude」などの数々の賞を受賞。2021年内閣府「若者円卓会議」委員、経済産業省「デジタル関連部活支援の在り方に関する検討会」有識者。2024年女性に関する政策提言をG20に向けて行う、公式エンゲージメントグループ「W20 JAPAN」のデリゲートに就任。2024年世界経済フォーラムのヤング・グローバル・リーダーズ(YGLs)2024に選出。

◎主な活動・著書

わたし×IT=最強説 女子&ジェンダーマイノリティがITで活躍するための手引書 NPO法人Waffle著

東北大学DEI推進センター 副センター長・教授

佐々木 成江 Narie Sasaki ファシリテーター

Vice Director, Center for DEI, Tohoku University
(Facilitator)



【略歴】

お茶の水女子大学理学部卒業。東京大学大学院理学系研究科博士課程修了、博士(理学)。お茶の水女子大学にてポスドク、助手、講師を経て、名古屋大学に異動し、男女共同参画室特任准教授、理学研究科准教授を歴任。その後、お茶の水女子大学ジェンダー・イノベーション研究所特任教授、東京大学大学院理学系研究科特任准教授などを経て、現在、東北大学DEI推進センター教授、横浜国立大学教授・学長特任補佐(ジェンダー・イノベーション担当)。

◎主な活動・著書

お茶の水女子大学や名古屋大学において学内保育園や学童保育の設置、女性教員増加策などに取り組む。また、日本におけるジェンダー・イノベーション推進に向け、政策提言やジェンダー・イノベーション研究所の設立に関与。現在、内閣府男女共同参画会議計画実行・監視専門調査会および第6次基本計画策定専門調査会の委員を務める。